



# 波原 便り



県立辺土名高等学校  
令和6年4月11日(木)  
発行者 校長 桃原健次

第1号

## 令和六年度スタート

令和六年度が始まりました。今年度も学校便り（波原便り）を発行していきます。

波原便りでは、授業や部活動、行事等の様々な取組を掲載すること、生徒の振り返りでの活用や保護者への学校情報源として活用して頂ければと思います。生徒・職員の活動等、月に一、二回の発行を目指しています。（生徒へ配布・学校HP掲載）



今年度は、新たに八人の職員が加わりました。就任式では「自然豊かな学校で共に楽しみ、学びたい」「小さな学校は初めてですが、みなさんの学習活動を支援したい」等のお話がありました。全生徒・職員で、辺土名高校を盛り上げていきたいと思えます。新学期、この美しい世界自然遺産の地域に恵まれた環境で、令和6年度も、皆さんが心身ともに成長できるよう、学習、行事、生徒会、部活動などに積極的に取り組む、学校生活を充実したものとすることを期待しています。

### 本校の校訓

本校では校訓「誠・愛・勇」を覚え、行事や全体集会で、声に出して唱えてもらっています。

私たちの校訓が意味するところは、一つ目「誠を以て己を持し」には、誠実さをもって自己を持ち、常に真実を追求してほしいということ。自分自身と向き合い、誠実な心で、日々を過ごしてほしいという意味があります。

二つ目「愛を以て人に接し」には、他人に対する思いやりと協力の心を忘れず、お互い支え合う気持ちを以てほしい。温かい友達関係をつくってほしいということです。

三つ目「勇を以て事にあたれ」には、困難に立ち向かう勇気を持ち、新しい課題や目標に対し恐れず挑戦し、果敢に取り組んでほしいという意味が込められています。

生徒の皆さんには、以上の校訓の趣旨・意味を理解し、暗唱できるように覚えていただき、校訓を高校生活において、社会に出ても、心の支え、考え方、人生の苦難に際し支え(私の経験より)にしてほしいと思います。

### 高校前バス停の壁画紹介

先月（令和5年度3月）本校環境科を卒業し、4月から琉球大学農学部亜熱帯地域農学科に通っている上原蓬（よもぎ）さんが、2月から3月初旬に約20日間かけて、学校前の壁画を描いてくれま



した。蓬さんは「辺土名高校らしいバス停が作れた。地域の人が集まる場所になればいい」と話していました。学校の後輩や地域の方達のために労を惜しまず描いてくれた蓬さんに感謝！感謝！！

## 令和6年度入学式

4月8日（月）第82回入学式を開催しました。保護者及びご来賓の方々をお招きし無事終了することが出来ました。ご参加頂きました保護者・ご来賓の方々に感謝申し上げます。新入生代表挨拶では「ここにしか生息しない様々な動植物について学べると思うと、とてもわくわくします。初めての寮生活や今までとは違う学校生活に正直不安もありますが、一人ひとりの夢や目標に向かって仲間と力を合わせ、互いに助け合いながら、充実した高校生活を送りたいと思っています。」との話がありました。私は式辞の中で「急速に進展する社会を生き抜くための『生きる力』を身につけて欲しい」と話しました。生徒の皆さんは高校生活で学習に取り組むのは当然ですが、積極的に生徒会活動、学校行事、部活動にも参加して、友人と切磋琢磨し、新たな可能性へ挑戦して下さい。

入寮する生徒、自宅外から通学する生徒は、不安もたくさんあると思いますが、悩まずに、舎監や先生に気軽に相談して下さい。新入生の皆さんが 辺土名高校に入学して良かったと思えるよう、学校としてもしっかり生徒の皆さんを支援し、教育活動を行っていききたいと思います。生徒及び保護者の皆さんもご協力よろしくお願いします。

4月9日（火）には、新入生オリエンテーションが行われ、高校入学するにあたり、基本的な心構えを理解してもらうとともに、高校生活が円滑にスタートできるよう支援しています。



4月9日(火) 新入生オリエンテーション